

公募制推薦入学試験 小論文 講評

【出題のねらい】

今回の小論文では、【出題文・設問の的確な把握と論理的な文章】が重要なポイントでした。具体的には、初見の出題文・設問においてテーマと内容を的確に把握し（出題文・設問の的確な把握）、著者の主張を自分の言葉でまとめ、それをふまえて経験などを取り入れながらも、客観的に順序よく、誤字脱字や文法上の間違いのない文章で考えや意見を述べる（論理的な文章）が大切です。また、現代社会や将来の課題であり、受験生も考えるべきテーマ（他文化理解、比較文化、共生）をいかに理解し、自分の考えや意見を他者に説得力をもって伝えられるかが出題のねらいでした。

【受験生へのアドバイス】

- 小論文対策として、大切なことを3点挙げます。
- 1 点目は〈設問をよく読むこと〉です。字数を満たしていても、設問の趣旨に沿わず、内容に欠ける小論文では評価されにくいです。充分注意しましょう。
- 2 点目は〈出題文は著者の視点に立って読むこと〉です。著者の視点に立って、どのような順序で何が主張されているか考えると、文章の中から大切な部分を見つけやすくなります。日頃からさまざまな本や新聞を読むようにしておくと、著者の背景としている社会問題や知識を共有しやすくなります。
- 3 点目は〈意見や感想を書く練習をしておくことと、それを必ず他者に添削をしてもらうこと〉です。これは良い結果に繋がるだけでなく、大学に入ってから役に立ちます。